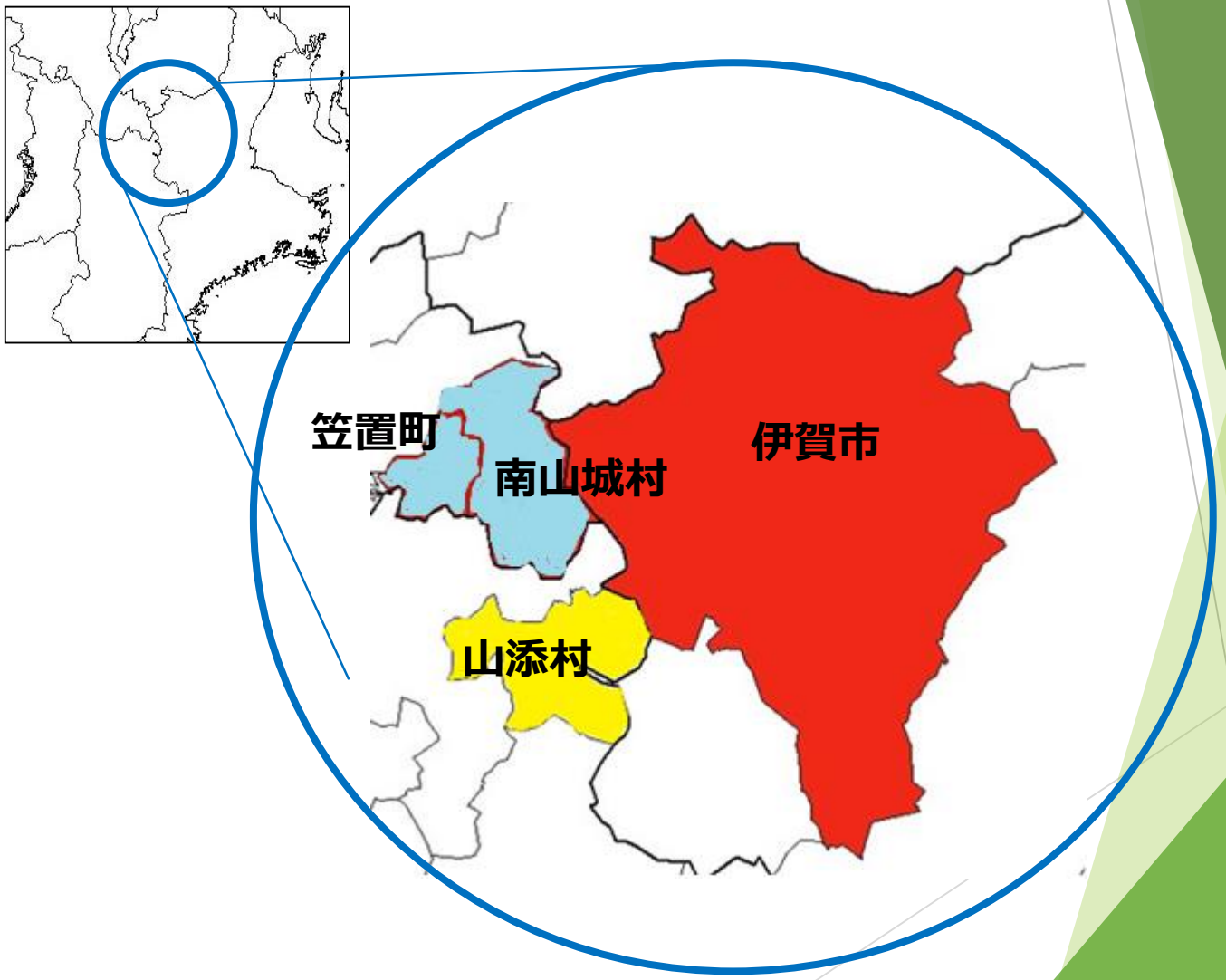
# 伊賀・山城南・東大和定住自立圏
# （伊賀城和定住自立圏）
## ～水と歴史で繋がる圏域～

三重県伊賀市　京都府笠置町　京都府南山城村　奈良県山添村

伊賀市企画振興部総合政策課

# 圏域の位置



# 圏域の概要

【県境型】

| | 自治体名 | 人口（人） | 面積（㎢） |
|---|---|---|---|
| 中心市 | 三重県伊賀市 | ９１，６８２ | ５５８．２３ |
| 近隣町村 | 京都府笠置町 | １，３１２ | ２３．５２ |
| | 京都府南山城村 | ２，７２７ | ６４．１１ |
| | 奈良県山添村 | ３，５２０ | ６６．５２ |
| | 計 | ９９，２４１ | ７１２．３８ |

※人口は2019年４月１日住民基本台帳、面積は2015年国勢調査の数値

# 伊賀市

- 平成16年11月１日　市町村合併により「伊賀市」誕生
- 伊賀流忍術発祥の地　平成29年２月22日「忍者市」宣言
- 俳聖「松尾芭蕉」生誕の地
- 特産品「伊賀牛」「伊賀米」「伊賀焼」
- 外国人住民の割合が６％を超える

NINJA CITY IGA
忍者市伊賀

# 笠置町

- 京都府の最南端に位置する府内で一番小さな町
- 南北朝時代には笠置山が後醍醐天皇の行在所となる。
- 木津川畔の桜は「日本の桜100選」に選定
- 木津川流域では、キャンプや自然石のボルダリングなどが人気

# 南山城村

- 京都府の最東南端に位置する府内唯一の村
- 宇治茶の主産地
- 2017年　道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」がオープン

# 山添村

- 奈良県の東北端、大和高原と呼ばれる地域に位置する
- 主産業は農業。特産品の茶は大和茶として出荷
- 観光の中心である神野山は鍋倉渓や神野寺、つつじなどで知られている

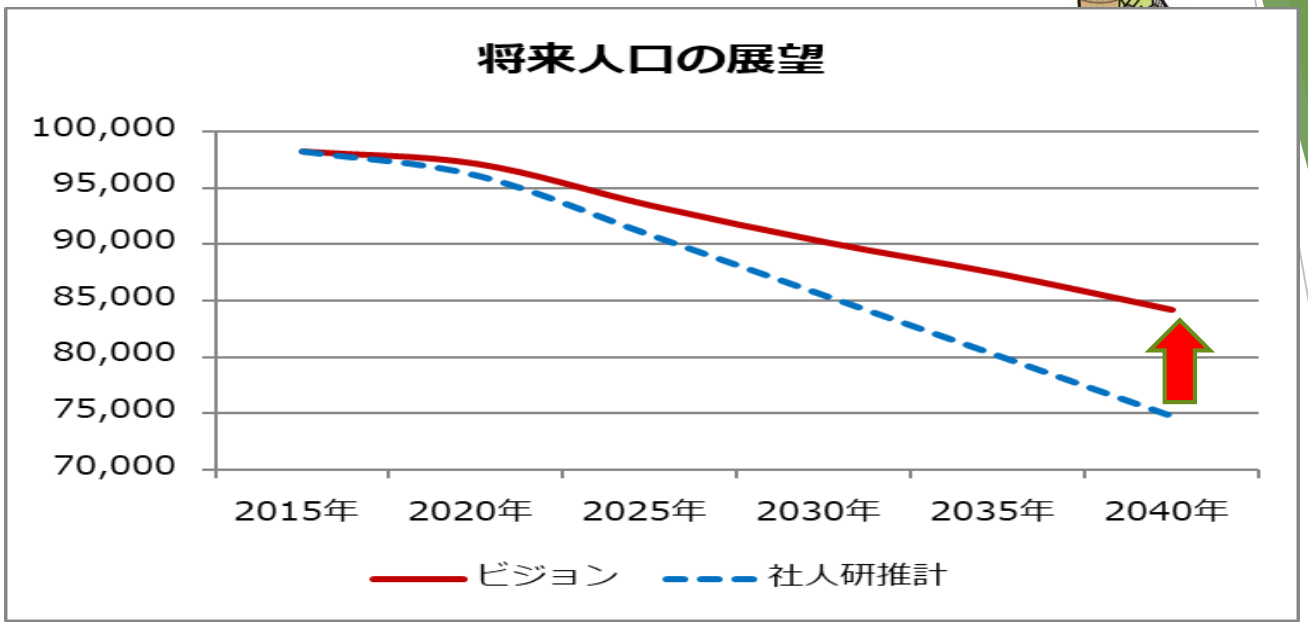
# 定住自立圏形成の経緯

- 平成２７年　６月　伊賀市が中心市宣言
- 平成２８年１０月　南山城村・笠置町との
  定住自立圏形成協定を締結

  ⇒伊賀・山城南定住自立圏を形成
- 平成２９年　６月　定住自立圏共生ビジョン策定
- 令和元年　１０月　山添村との
  定住自立圏形成協定締結

  ⇒**伊賀・山城南・東大和定住自立圏を形成**

# 圏域人口の将来展望




| | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 将来展望 | 98,275人 | 97,185人 | 93,472人 | 90,221人 | 87,409人 | 84,178人 |
| 社人研推計 | 98,275人 | 96,146人 | 90,853人 | 85,500人 | 80,150人 | 74,781人 |

人口の将来展望の内訳

| | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 伊賀市 | 90,581人 | 89,480人 | 86,066人 | 83,031人 | 80,390人 | 77,284人 |
| 笠置町 | 1,368人 | 1,262人 | 1,142人 | 1,037人 | 950人 | 888人 |
| 南山城村 | 2,652人 | 2,925人 | 2,914人 | 2,925人 | 2,952人 | 3,000人 |
| 山添村 | 3,674人 | 3,518人 | 3,350人 | 3,228人 | 3,117人 | 3,006人 |
| 合計 | 98,275人 | 97,185人 | 93,472人 | 90,221人 | 87,409人 | 84,178人 |

連携のイメージ

# “水と歴史でつながる圏域”

取組の視点

◆圏域でつながり、暮らしの安心を支える

医療体制や子育て支援、防災体制、働く場所の確保、地域公共交通体制の構築など、地域で暮らす生活基盤の確保・充実を図り、住み続けたい地域で暮らせる圏域をめざします。

◆活発な交流により、賑わいを創出する

3市町村が持つ地域資源、また地域に暮らす人材の交流等により、圏域全体で多様な資源の魅力を高め、賑わいの創出をめざします。

# 体　系

## 生活機能の強化に係る分野

（政策）医療、健康・福祉、教育、産業振興、環境、防災

## 結びつきやネットワークの強化に係る分野

（政策）公共交通、ＩＣＴ活用、交通インフラ、地産地消、
地域内外の住民との交流

## 圏域マネジメント能力の強化に係る分野

（政策）人材育成・交流、外部からの人材確保

11

# 定住自立圏域形成のメリット

- 圏域全体の底上げによる人口ダムの形成
- 包括的財政措置をはじめとする地方財政措置の活用
- 施設やサービスの相互利用
- スケールメリットを活かした観光や移住施策の展開
- 関西圏・東海圏への相互情報発信

⇒圏域への誘客に繋げる

# 取組の紹介

## サービスの共有（圏域への拡大）

伊賀・山城南定住自立圏形成事業

**伊賀市・笠置町・南山城村 救急✦健康相談ダイヤル24**

心と体のさまざまなご相談に、24時間体制でお応えいたします！

■電話がつながりましたら、場合によっては、お名前、年齢を告げてください。ご相談内容に応じてアドバイスいたします。
■どこからでも、伊賀市・笠置町・南山城村にお住まいのみなさまが無料（フリーダイヤル）でご相談できます。
■プライバシーは厳守されるシステムになっていますので、安心してご相談ください。

**24時間 年中無休**

（フリーダイヤル）
**0120-4199-22**
（通話料無料）

■携帯電話からもご利用いただけます。番号非通知設定の方は、電話番号の前に「186」を押してご利用ください。
■公衆電話からのご利用はできません。

# 取組の紹介

圏域に伝わる伝統芸能「かんこ踊り」講演会の開催

# 広報での紹介

| 場所 | 南山城村役場会議室 |
|---|---|
| 主催 | 近畿弁護士会連合会 |
| 問合せ | 南山城村税務課 ☎0743・93・0102（直通） |

非無料法律相談は事前予約が必要です。

**健康相談（笠置町）**

| 実施日 | 場所 |
|---|---|
| 9日（火） | 飛鳥路集会所 |
| 17日（水） | 東部集会所 |
| 24日（水） | つむぎそらす |
| 26日（金） | 笠置会館 |

10月

時間　午後1時30分～3時

問合せ　笠置町保健福祉課 ☎0743・95・2301（代表）

**健康相談（南山城村）**

| 実施日 | 場所 |
|---|---|
| 19日（金） | 童仙房公民館 |
| 26日（金） | 高尾公民館 |

10月

時間　午後1時30分～3時

問合せ　南山城村保健福祉センター ☎0743・93・0294

## 笠置町戦没者追悼式

9月6日（木）笠置町産業振興会館において、笠置町戦没者追悼式が執りおこなわれ、戦没者の遺族・来賓・関係者を含め43名が参列しました。黙とうを捧げた後、亡くなられた方々を偲び、祭壇へ献花をおこないしました。

戦後73年目となる今回、戦没者のご冥福をお祈りするとともに、これまで受け継いだ平和への願いを新たにされました。

## 水と歴史でつながる圏域 伊賀・笠置・南山城

伊賀山城南定住自立圏域でおこなわれる秋のイベント情報をお届けします。

**「上野天神祭のダンジリ行事」**

400年あまりの歴史のある上野天神祭のダンジリ行事の一番の見所は、神輿の巡行に加わる恐ろしくもユーモラスな面を付けた百数十体の鬼行列です。それに続いて9基の豪華絢爛なダンジリが、祭囃子を奏でながら伊賀上野の城下町を巡行する様は必見です。

また、「上野天神祭のダンジリ行事」は、平成14年2月に国の重要無形民俗文化財に指定、平成28年11月にはユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録されました。

日　時　10月19日（金）～21日（日）
場　所　上野天神宮周辺
ホームページ　https://www.ueno-tenjin-matsuri.com
（上野文化美術保存会）
問合せ　上野天神祭地域振興実行委員会
（上野商工会議所）　☎0595・21・0527



上野文化美術保存会
ホームページへリンク

情報交流ひろば

## 水と歴史でつながる 伊賀・山城南

### 笠置町

**第9回全国ご当地鍋フェスタ「鍋－1グランプリ」**
**～あなたの1票でご当地鍋の頂点が決まる～**

笠置町では名物料理である「きじ鍋」に着目し、全国からご当地鍋を集めて全国ご当地鍋フェスタを開催し、食文化の交流を図っています。

昨年は町の人口の10倍以上にあたる1万5千人を集客した人気イベントで、今年も多くの人に楽しんでいただけるように準備を進めています。

【と　き】　12月2日(日)
午前9時30分～午後3時30分
【ところ】　わかさぎ温泉笠置いこいの館　ほか
【アクセス】　○JR「笠置駅」から徒歩約5分
○名阪国道「大内IC」から国道163号線を京都方面へ車で約30分
【問い合わせ】　笠置町四季彩祭実行委員会
☎0743-95-2301
笠置町商工会　☎0743-95-2159
㈱観光笠置　☎0743-95-2011

### 南山城村

**2018むら活き生きまつり**
**～産品づくりびと大集合～**

毎年11月23日に行われるむら活き生きまつりも今年で30回目。

お茶・椎茸・野菜などの新鮮な自慢の特産品や加工品、手芸品などがたくさん並び、人気の高山ダムツアーなど京都府唯一の村の魅力が詰まった村の一大イベントです。

ステージイベントやテントブースでのイベントなど、世代を問わず楽しんでいただけます。

【と　き】　11月23日(金・祝)
午前10時～午後3時
【ところ】　南山城村総合グラウンド
【アクセス】　○JR関西本線「月ヶ瀬口駅」から送迎バスで約10分
○名阪国道「五月橋IC」から約20分
○国道163号線今山交差点（月ヶ瀬口駅前）から約10分
【問い合わせ】　南山城村役場産業生活課
☎0743-93-0105

# 合同職員研修会

# 公共施設の相互利用促進事業

## 伊賀市斎苑

「定住自立圏域」使用料の設定

（令和２年４月から）

市外料金　　６３，０００円

定住自立圏域　３７，８００円

# 今後の展開

- 中心市の機能を統合・共有
  - ・公共施設
    スポーツ施設、文化ホールなど
  - ・サービス
    多分化共生、市民活動支援、消費生活相談など
- 圏域周遊観光プランの商品化
- 関西圏、東海圏を跨ぐメリットを活かした情報発信

ご清聴ありがとうございました。